



さかきっ子

学校教育目標

「かしこく・やさしく・たくましい

『さかきっ子』の育成」

粃まき体験 5年 31日

本校の元PTA会長であり、昨年度も5年生の米作り体験をご指導いただいた西田さんに今年も米作り体験学習のご指導をいただくことになりました。さっそく、31日には、5年生に粃まきの作業について教えていただきました。はじめに、うるち米ではなく、餅米であることや、粃まきをして30～40日で田植えができるようになることを教えていただきました。子供たちは、これまで、家族が粃まきや田植えの作業をしているのを見たことがあったようですが、実際に作業を経験して、手順等を理解している人はいませんでした。

西田さんの説明の後は、実際に育苗箱に土を入れて板でならして、粃を均等にまきました。最後に土を入れて新聞を被せ、水をかけて終わりました。大変お世話になりました。

この後は、田植えができるまでしっかり水掛をして5年生が管理していきます。



梯子(はしご)の寄贈 31日

上長田東の坂田ミシオ様から、木製の梯子2台を寄贈いただきました。亡くなったご主人様が製作されたもので、学校の役に立つなら使ってほしいとのご連絡をいただき、雪野様に学校までトラック運搬していただきました。

学校では、PTAの作業や運動会の準備などの行事の際には使うことも多いので、大切に使用させていただきます。ありがとうございました。



道徳研究授業 2年 28日

本校の初任者である永田先生の道徳の研究授業がありました。この日までに、何度も教頭先生や、他学年の先生に授業の流れを相談したり、模擬授業を見てもらったりして準備をして臨まれました。内容は、「きまりの大切さ」について考えるものでした。

子供たちは、しっかりと考えて、発表しており、永田先生も堂々と大きな声で子供とのやりとりをし、授業が時間内に終わりました。

その後の研究会では、参観した先生方からも「本時の授業構成もよかった」「子供たちが自分と重ねて考えることができていた」との意見が出されました。最後に、学校教育専門指導員の寺田先生からも、2年生の子供たちの頑張りばかりでなく、永田先生の頑張りも褒めていただきました。



算数研究授業 3年 1日

3年生担任の吉田先生の「あまりのあるわり算」の研究授業がありました。この日は、花房小の百田止水校長先生を招聘して、指導助言をいただきました。

【問1】

南関第二小の3年生が14人います。長いす1きやくに4人ずつすわります。みんながすわるには、長いすが何きやくいりますか。

【問2】

はばが31cmの本立てに、あつき5cmの国語辞典を立てていきます。何冊立てられますか。

これまでのあまりのあるわり算とちがって、2つの事象について、あまりを考えて処理する問題でした。問1では、いすを3きやくにするのか4きやくにするのか意見が割れましたが、「みんながすわるには」という問題文に着目して解決できました。

百田校長先生からは、「3年生が輝いていて素敵ですね」「ICTの使い方が効果的で、深い学びができていますね」と褒めていただきました。

